

防音対策工事用 東芝換気機器技術・設計資料

浅形レンジフード

VFR-36YM1(ダンパー連動型)



目 次

1.安全上のご注意	1~2
2.外形寸法及び特性値	3~4
3.取付工事方法説明	
1.製品寸法・付属品	5
2.取付前の調査と準備	5
3.取付時のご注意	6
4.取付方法	7~11
4.電動ダンパー接続方法	12
5.電動ダンパー取付方法	13
6.別売部品	
1.RW-1M ウェザーカバー (鋼板製)	14
2.RW-2 ウェザーカバー (樹脂製)	14
3.DV-201P パイプ用フード (アルミ)	15
4.RJ-2 ジャバラ(角形)	15
5.DJ-201 ジャバラ(丸形)	16
6.RT-2 取付金具 (鋼板製)	16
7.RH-1 角丸ジョイント(90° 曲り) (鋼板製)	17
8.RH-2 角丸ジョイント(ストレート) (鋼板製)	18
9.RK-1 給気グリル	18
7.別売部品取付方法	
1.RH-2 取付方法について	19
2.RH-1 取付方法について	20
3.RK-1 (給気グリル) 取付方法について	21

- このレンジフードファンの注意事項をよく知っていただき、正しく取り付けいただくためにこの説明書をよくお読みください。
- この説明書は工事完了後、お客様にお渡しください。



1.安全上のご注意

- ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

表 示	表示の意味
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、*物的損害の発生が想定される内容を示します。







*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例


図記号	図記号の意味
 改造禁止	⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は、「改造禁止」を示します。
 交流100V使用	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は、「電源は交流100Vを使用」を示します。

- 取付工事完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、取扱説明書にそってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。また、この取付説明書は取扱説明書と共にお客様で保管いただくように依頼してください。






警告

 改造禁止	改造はしないこと 火災・感電・けがの原因になります。
 分解・修理禁止	修理技術者以外の方は分解、修理(※)をしないこと 火災・感電・けがの原因になります。 ※修理は、お買い上げの販売店、または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。
 接触禁止	メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合や本体を取り付ける場合、金属ダクトや本体とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取り付けること 漏電により、火災・感電の原因になります。
 取付禁止	内釜式風呂を設置した住宅には取り付けないこと 排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒の原因になります。
 給気を実実に	自然排気型ストーブがある部屋に据え付けるときは、ドアなどに空気取り入れ口をつけること 排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒の原因になります。
 交流100V使用	電源は交流100Vを使うこと 交流100V以外の電源を使うと、火災・感電の原因になります。

⚠ 警告

	<p>包装用ポリ袋は幼児の手の届かない所に廃棄または保管すること 頭からかぶるなどすると、口や鼻をふさぎ窒息の原因になります。</p>
---	--

⚠ 注意

 確実に取り付ける	<p>フィルターや部品は確実に取り付けること 落下により、けがの原因になります。</p>
 確実に取り付ける	<p>強度のある所に確実に取り付けること 落下により、けがの原因になります。</p>
 電気工事が実施	<p>電気工事は電気工事士(※)が行うこと 電気工事士以外が行うと、火災・感電・けがの原因になります。 ※：電気工事士への依頼はお買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。</p>
 使用禁止	<p>浴室など湿気の多い所では使わないこと 火災・感電の原因になります。</p>
 接触禁止	<p>運転中は危険ですから羽根の中に指や物を入れないこと けがの原因になります。</p>

お願い

ガスレンジの真上、80cmに取り付けてください

火災予防条例では80cm以上必要です。

湯沸器は50cm以上横に離して取り付けください。

50cm以下ですと高温により故障の原因になります。

取付工事は地域により防災上での制限があります。関連法規に従って施工してください。

詳しくは所轄の消防署に問い合わせてください。

取付工事は手袋をして、行ってください。

周囲温度が40℃以上になる場所、薬品を使う場所には取り付けないでください。

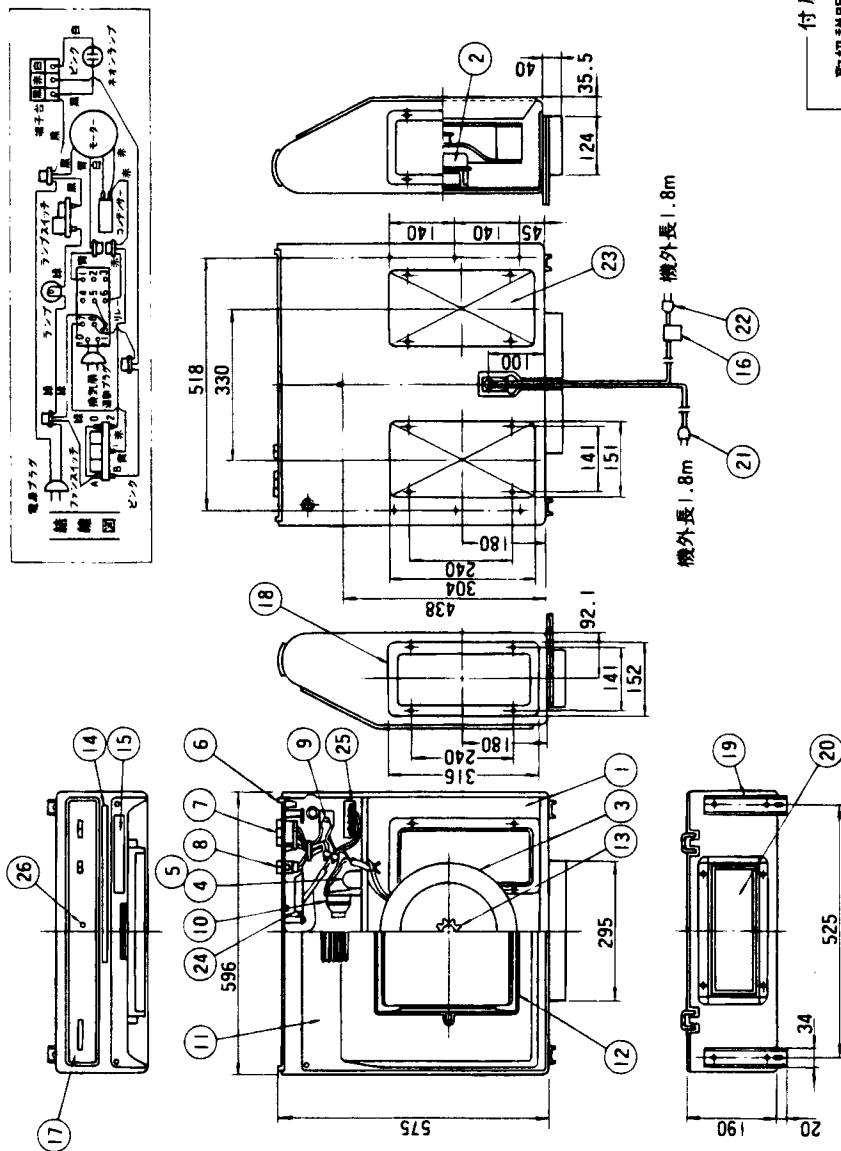
故障の原因になります。

全体換気の必要な所は他の換気扇との併用をおすすめします。

効率よく排気させるため空気の取入口を部屋の反対位置に設けてください。

2.外形寸法及び特性値

東芝レンジフードファン(ガス湯沸器・電動ダンパー連動形)



■ 特性表

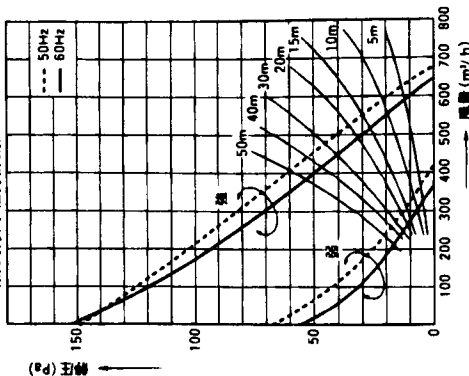
形名	方式	定格電圧 (V)	定格電流 (A)	消費電力 (W)	風量 (m ³ /h)	騒音 (dB)	質量 (kg)
VFR-36YM1	強弱	100	0.71	62	660	48.5	11.0
	2段		0.78	73	654	48	
	切換		0.33	30	390	37	
			0.33	30	360	35	

電動機形式	4極コンデンサー誘導電動機	絶縁抵抗	10MΩ以上 (500Vメガー)	耐電圧	AC100V1分間	絶縁区分	E 種
-------	---------------	------	------------------	-----	-----------	------	-----

*風量値はJIS C-9603チャンバー方式による。●本仕様は改換のため設置することがありますのでご了承ください。

品番	品名	材質	色
1	クレーン	ステンレス	ステンレス
2	モーター	4極コンデンサー誘導電動機	500W 15極
3	ファン	ステンレス	ステンレス
4	コンデンサー	ステンレス	ステンレス
5	コンデンサーカバー	ポリプロピレン	白
6	化繊フィルター	A B 5 網	白
7	換気ダクト	ステンレス	ステンレス
8	ランプスイッチ	12.5V 1A	白
9	ランプ	12.5V 3A	白
10	レセプター	250V 5A	白
11	レセプター	250V 6A	白
12	ファン	ステンレス	ステンレス
13	ファン	ステンレス	ステンレス
14	ファン	ステンレス	ステンレス
15	ファン	ステンレス	ステンレス
16	ファン	ステンレス	ステンレス
17	ファン	ステンレス	ステンレス
18	ファン	ステンレス	ステンレス
19	ファン	ステンレス	ステンレス
20	ファン	ステンレス	ステンレス
21	ファン	ステンレス	ステンレス
22	ファン	ステンレス	ステンレス
23	ファン	ステンレス	ステンレス
24	ファン	ステンレス	ステンレス
25	ファン	ステンレス	ステンレス
26	ファン	ステンレス	ステンレス

●静圧・風量特性 (VFR-36YM1)
(静圧方向は前方静圧)



付属品

- 取扱説明書 1部
- 木ねじ 2本
- ソフトテープ 1本
- ヒートン 1本

東芝ヤリヤ株式会社

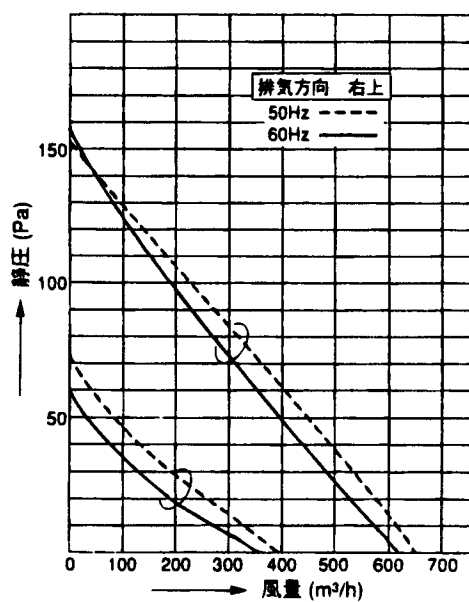
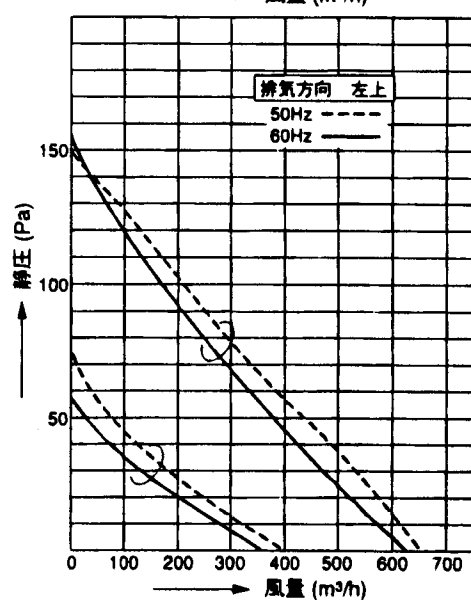
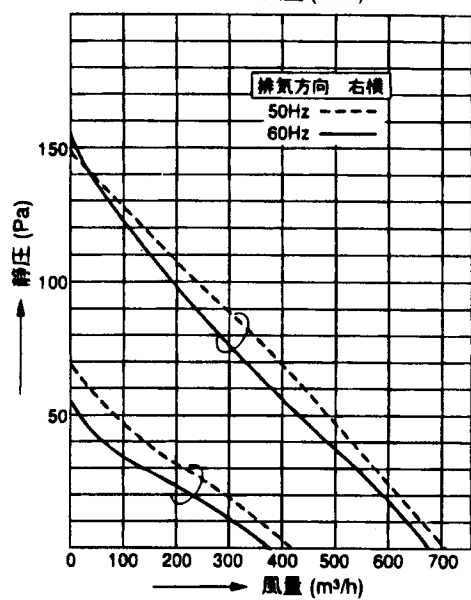
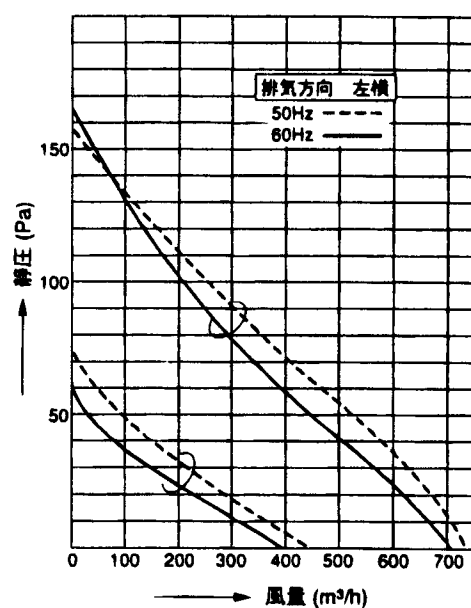
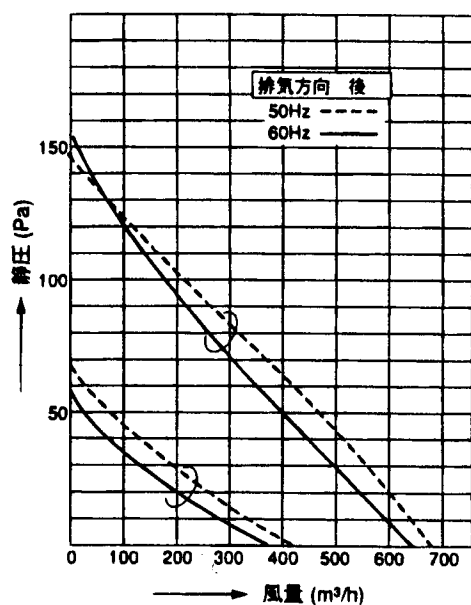
形名 VFR-36YM1

作成年月日 H.11.4.1

図番番号 333060

T41A166

〈空調換氣扇 VFR-36YM1〉 特性線図



3.取付工事方法説明

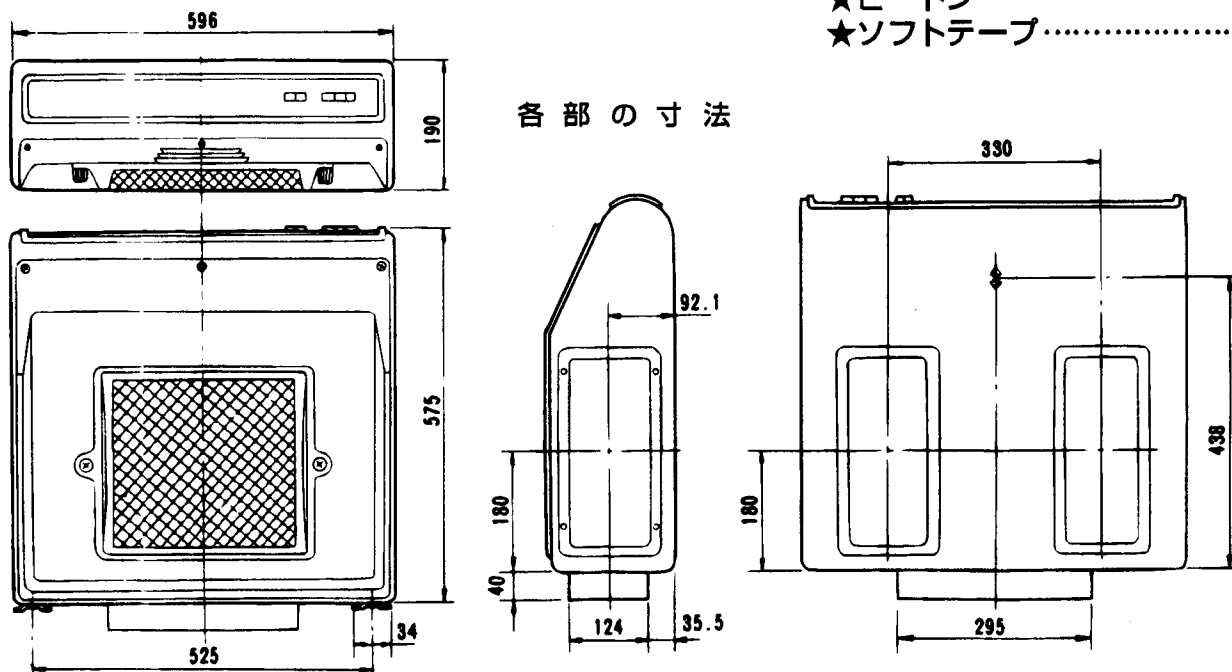
1.製品寸法・付属品

ガス湯沸器用換気扇連動装置と組み合わせてご使用のときは、ガス湯沸器のメインバーナーに点火すると本体スイッチとは関係なく「強」で運転し湯沸器の排気ガスを屋外へ排出します。

付属品

- ★木ねじ(本体固定用).....2
- ★鎖.....1
- ★ヒートン.....2
- ★ソフトテープ.....1

各部の寸法



2.取り付け前の調査と準備

レンジフードファンの重量は11kgです。

取り付け前に取付部の強度をよくお確かめください。

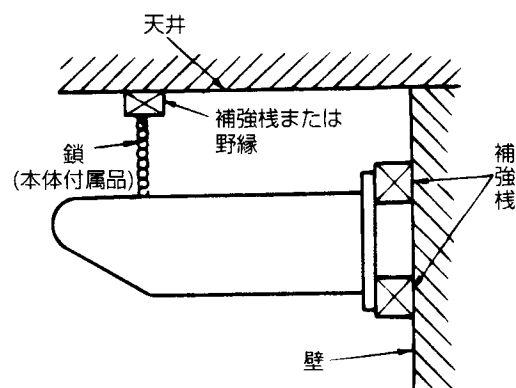
取付部が弱いと落下したり振動の原因となりますので補強工事を行なった後に製品を取り付けてください。

●壁に固定する場合

木壁…… 取付部の板厚が20mm以下の場合は補強桟を
しっかり柱などに取り付け、補強桟に取り付
けます。

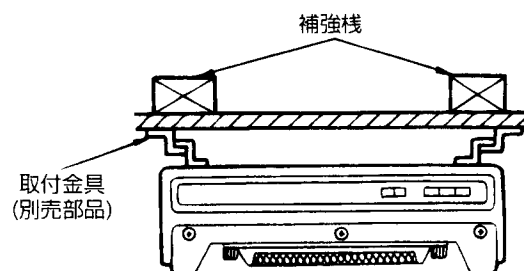
土壁…… 補強桟を柱などにしっかり取り付け、補強桟に
取り付けます。

コンクリート・タイル壁…… 補強桟をコンクリート釘
などでしっかり固定して、
補強桟に取り付けます。



●吊り戸棚に取り付ける場合

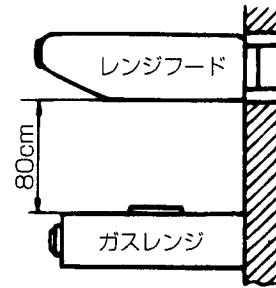
補強桟にしっかり固定してください。



補強工事は専門の工事店、大工さんにご依頼ください。

3.取付時のご注意

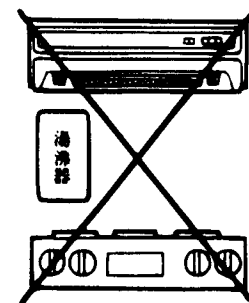
- (1) レンジフードファンの取付高さはガスレンジの真上 80cmにしてください。高すぎると、煙その他の捕集効果が低下します。また低すぎると、お台所仕事のさまたげになったり、高熱による故障の原因にもなります。
ガスレンジの幅はレンジフードの幅と同寸法、またはそれ以下のものをご使用ください。



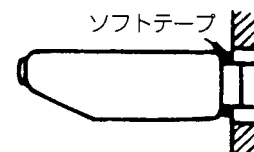
- (2) 非常に長いダクトや細いダクト、あるいは極端に屈曲したダクトは排気効果をいちじるしく低下させます。

- (3) ガス湯沸器用換気扇連動装置と併用する場合の取付工事は、ガス会社、メーカーによって連動装置の構造が異なりますので、ガス会社にご相談ください。

- (4) レンジフードファン下部には絶対に湯沸器を取り付けないでください。



- (5) 木枠と本体との間は、付属のソフトテープですき間をふさいでください。



- (6) ダクトへの接続は風もれのないよう、テープなどでシールしてください。

- (7) 指定の寸法に取り付けできないときや、特に煙のよくでるお料理の多いご家庭では、大工さんにご相談のうえ、できるだけレンジフードファンの周囲をフード状になるよう工夫されたり、補助の板（燃えないもの）で囲まれるのが理想的です。

- (8) 効率よく換気させるため定められた吸気口を設けてください。特に寒冷地などの気密性の高い部屋で、自然排気型のストーブをご使用のときは、空気がストーブ排気口より逆流し危険な燃焼状態になる恐れがありますので、フード付ガリなどにより十分給気される配慮をしてください。

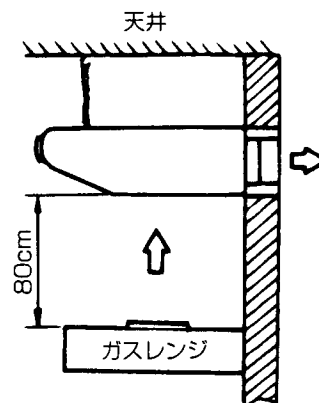
- (9) 電球は60Wの白熱電球を使用してください。

- (10) スイッチ改造など、仕様を変更してのご使用はさけてください。

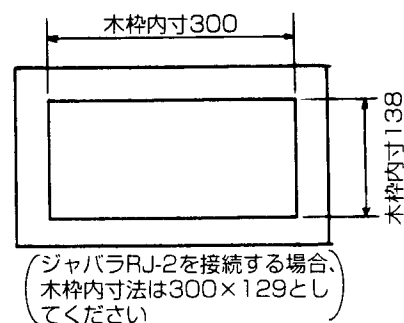
4.取付方法

- 1.取り付けを始める前に付属品の確認をしてください。
- 2.製品を取り付けるときは、必ず横向きにしてください。排気口を下にして立てたり、倒したりして変形させないように注意してください。

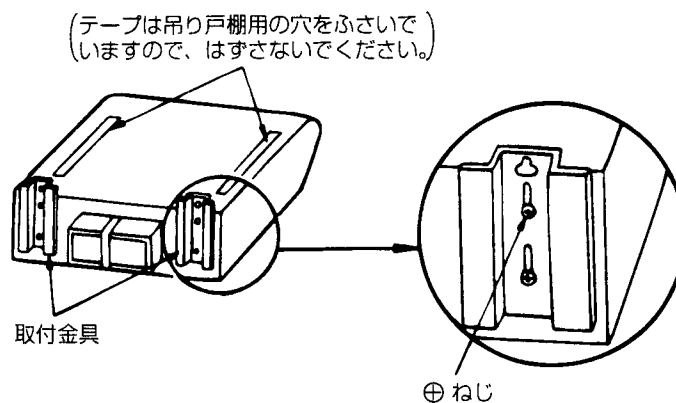
A.レンジフードファンを壁に固定し、後方壁より排気する場合



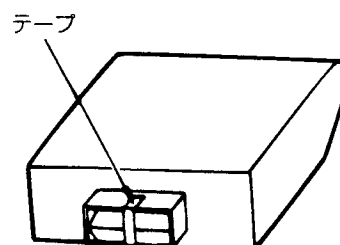
- (1) 木枠を壁に取り付けます。木枠（厚み20mm）を作り壁にはめ込みます。



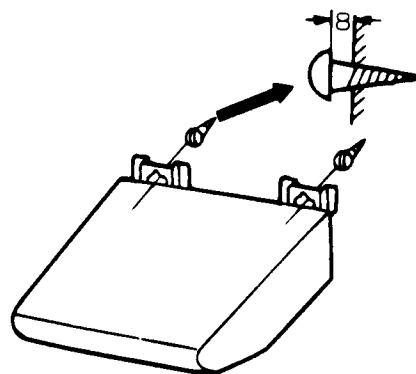
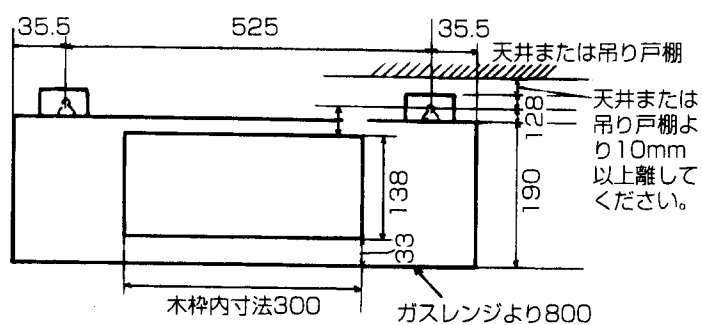
- (2) レンジフード後部の取付金具を締め付けているねじをゆるめ、取付金具を上方いっぱいずらし、しっかり締め付けます。



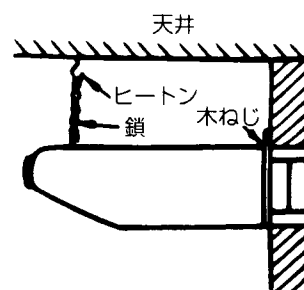
- (3) シャッターを固定しているテープを、シャッターを変形させないようにはずします。



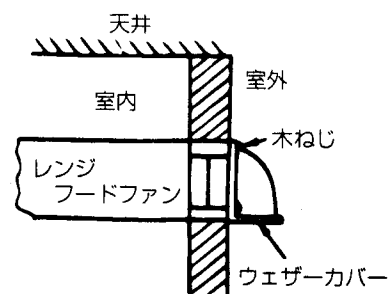
- (4) 下記寸法に合わせ、木ねじ（ $\phi 4.8 \times 25L$ ）2本を8mm程度締付を残し締め付けます。（製品重量に十分耐えるよう補強工事をしてください。）



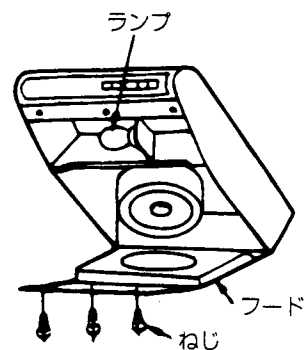
- (5) レンジフードの後部にある取付金具の引掛穴を、壁に取り付けた木ねじに引掛け木ねじを締め付けます。更に付属の鎖で補強してください。



- (6) 風雨が直接当たる所では別売のウェザーカバー（RW-1MまたはRW-2）を取り付けてください。



- (7) フードを固定している⊕ねじを3個はずしフードを開き、ランプ（60W）を取り付けてください。



(8) 電源プラグ（アイボリー色）を単相100V（50/60Hzコンセント）に差し込みます。

強・弱いすれかのボタンを押して下記項目を確かめてください。

- ・ファンの回転に異常がないこと
- ・製品の異常音や異常振動がないこと
- ・シャッターの開閉が正常なこと
- ・取付面の強度が十分なこと

●ガス湯沸器用換気扇連動装置を使わないとき

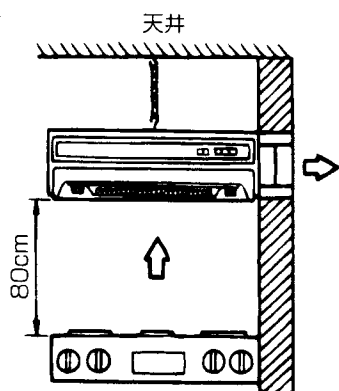
ガス連動スイッチ用電源プラグはどこにも接続しないでください。

●ガス湯沸器用換気扇連動装置と組み合わせてご使用のとき

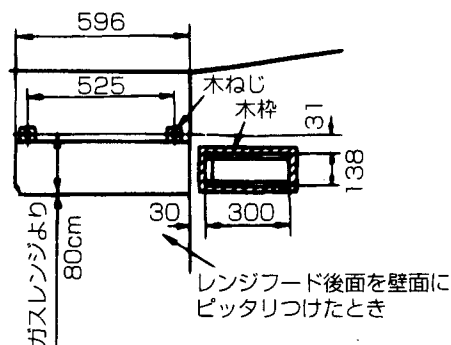
ガス連動スイッチ用電源プラグ（グレー色）をガス湯沸器用換気扇連動装置へ差し込みます。

湯沸器 ガス湯沸器用連動装置	使用時	使わないとき
組み合わせるとき	強・弱スイッチに関係なく「強」で運転	強・弱スイッチにより「強」「弱」「切」に切換

B.レンジフードファンを壁に固定し側方壁より排気する場合



(1) 下記寸法に木枠を製作し壁にはめ込みます。



(2) レンジフード後部取付金具を上方いっぱいまでずらす。

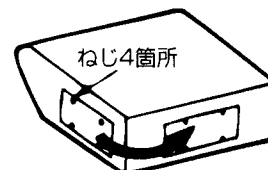
(A-2ご参照)

(3) レンジフード後部のシャッターをはずします。

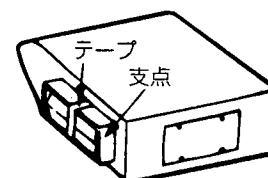
・側面の遮閉板を後部のシャッターをはずした箇所へうつします。



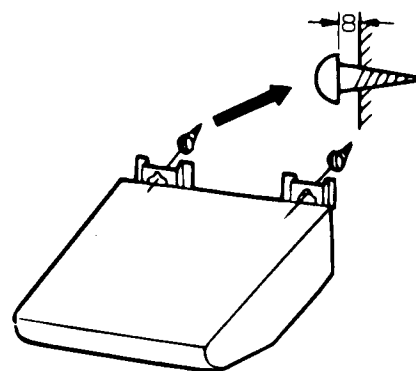
・シャッターを側面に取り付けます。
(シャッターが開閉するように支点を上 に します。)



・シャッターを固定しているテープをはずします。



- (4) 1項の寸法に合わせ、木ねじ（ $\phi 4.8 \times 25L$ ）2本を8mm程度締付を残し締め付けます。（製品重量に十分耐えるよう補強工事をしてください。）



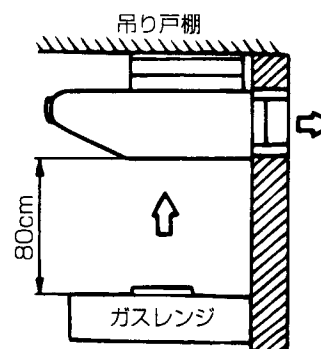
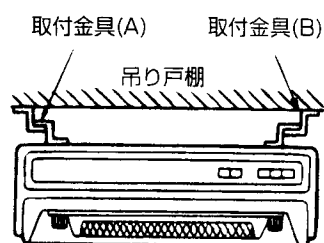
- (5) レンジフードの後部にある取付金具の引掛穴を、壁に取り付けた木ねじに引掛け木ねじを締め付けます。更に付属の鎖で補強してください。

- (6) ウェザーカバー取付（A-6参照）

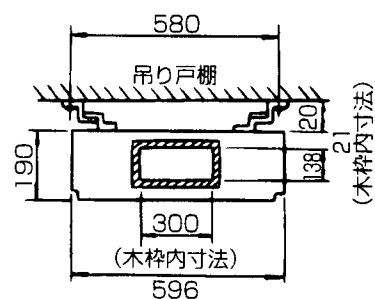
- (7) ランプ取付（A-7参照）

- (8) 電源プラグをコンセントに差し込みます。
※確認事項およびガス連動についてはA-8をご参照ください。

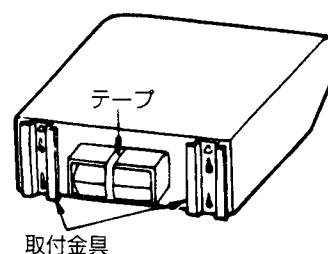
C.別売の取付金具（RT-2）により、吊り戸棚などに取り付ける場合



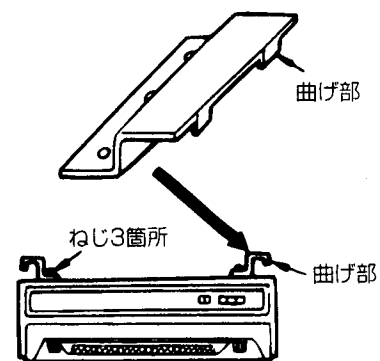
- (1) 下記寸法に木枠を製作し、壁にはめこみます。



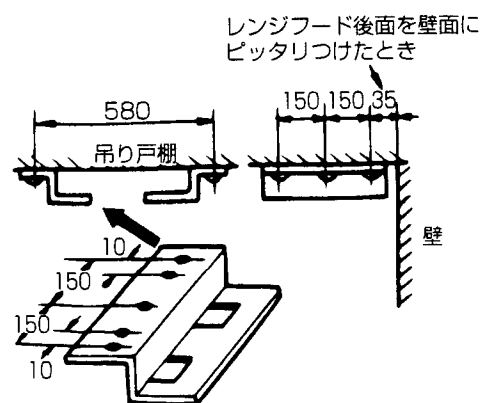
- (2) レンジフード後部にある取付金具をはずし、ビニールテープなどで穴をふさいでください。シャッターを固定しているテープを、シャッターを変形させないようにはずします。



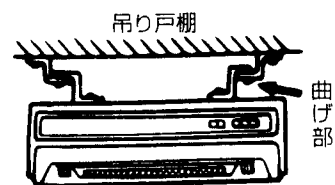
- (3) レンジフード本体上部の左右2箇所のテープをはずし、別売の取付金具Aを取り付けます。(曲げ部方向を右図のようにすること)



- (4) 別売の取付金具Bを吊り戸棚に取り付けます。
(製品重量に十分耐えるよう補強工事をしてください。)



- (5) レンジフード本体を吊り戸棚に取り付けた取付金具Bに引掛けます。(製品に取り付けた取付金具Aの曲げ部が、取付金具の穴にはまるまではめ込みます。)



- (6) ウェザーカバー取付 (A-6参照)

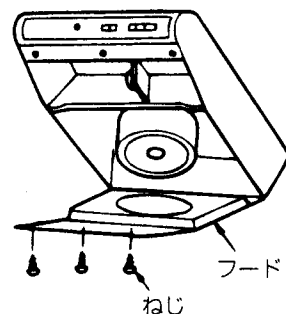
- (7) ランプ取付 (A-7参照)

- (8) 電源プラグをコンセントに差し込みます。
※確認事項およびガス連動についてはA-8参照。

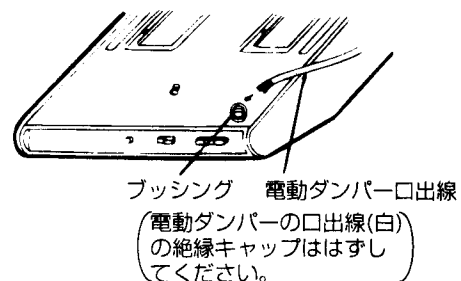
4.電動ダンパー接続方法

■電動ダンパー結線方法

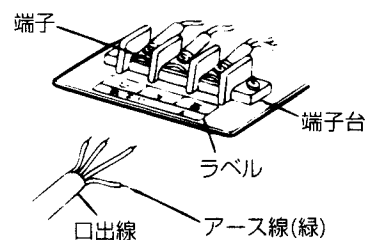
- (1) フードを固定している⊕ねじを3個はずし、フードを開きます。



- (2) 電動ダンパーの口出線を本体上面のブッシングから通します。



- (3) ラベルの色表示に合わせて口出線を端子に接続します。
※電動ダンパーは必ずアース(緑)を取ってください。
万一の感電防止のためにアースが必要です。



別売部品

★電動ダンパー DV-20MDBL

★給気グリル RK-1

5.電動ダンパー取付方法

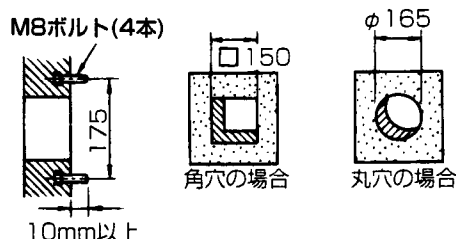
- レンジフードファンと連動させてご使用ください。ダンパーは、レンジフードファン運転時に開き、停止時には閉じて煙の逆流を防止します。

●使用例

- 1.レンジフードファンを丸ダクト排気し電動ダンパーを使う場合。
- 2.レンジのフードファンと連動して、給気システムのダンパーを開閉する場合（レンジフードはダンパーなし）

●壁 穴

- ・壁穴は角穴・丸穴どちらでも可能です。
- ・ご注意 ボルトは付属になっておりません。



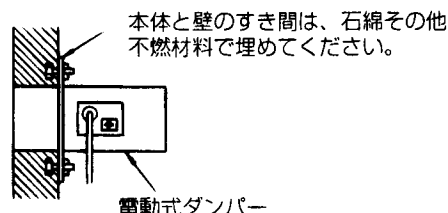
1.取付方法〔電動ダンパーDV-20MDBL（丸形）〕

- (1) 電動ダンパーを固定します。

電動式ダンパーの取付フランジをボルトに差込み、ナットで締め付け固定します。

★ご注意とお願い

本体側面に貼られている銘板、上のマークの方向が必ず上になり、本体が必ず水平になるように取り付けてください。

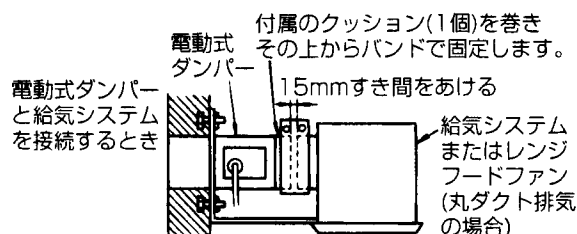


- (2) 「接続バンド」で接続します。

ダクトまたは給気システムを「接続バンド」で接続してください。

★ご注意とお願い

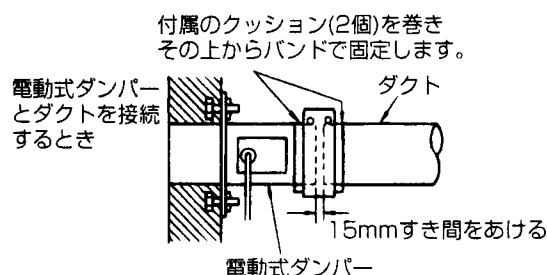
- ①接続の際、電動式ダンパーとダクトの間に15mmのすき間を開けてください。
- ②ダクトは、換気設備以外の設備の風道とは連結しないでください。



- (3) 結線図に従って結線してください。

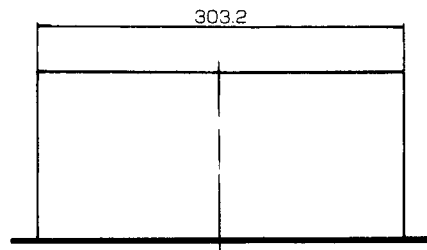
★ご注意とお願い

- ①コード線が短いときは、リード線をワイヤーコネクターで接続してください。
- ②結線が終わりましたら、次のことを確認してください。
 - ・レンジフードファンのスイッチを入れるとファンが運転し、3秒ぐらい後にパイロットランプ（ダンパーが開いたことを示す）が点灯すること。
 - ・スイッチを切るとファンが停止し、パイロットランプが消えること。



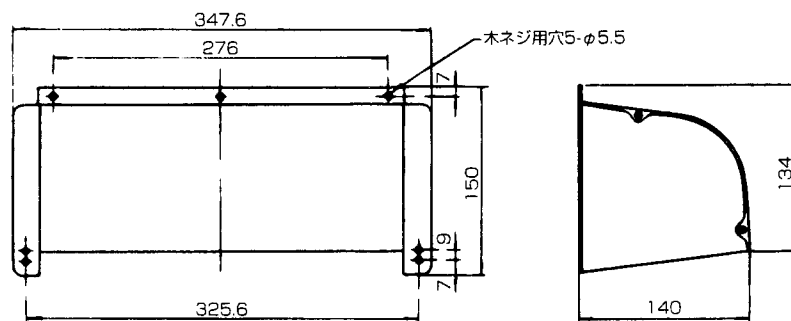
6.別売部品

1.レンジフード応用部品 ウェザーカバー RW-1M (金属製)



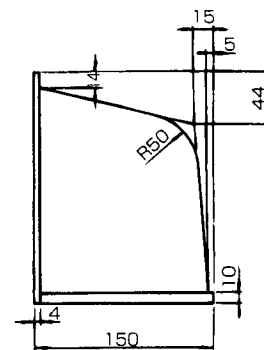
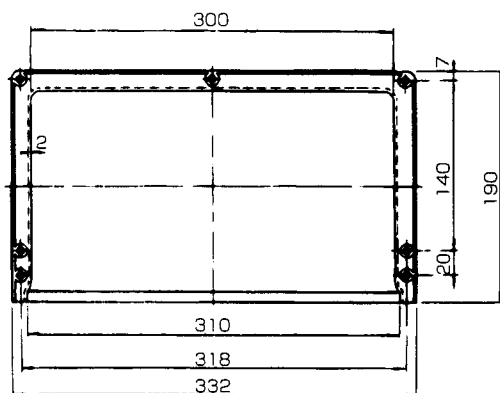
収納品 (分解して包装されています)

- 1.カバー 1個
- 2.側板(L) 1個
- 3.側板(R) 1個
- 4.付属品
 - (1)タッピンねじ 4個(組立用)
 - (2)木ねじ 5個(取付用)
- 5.説明書 1枚



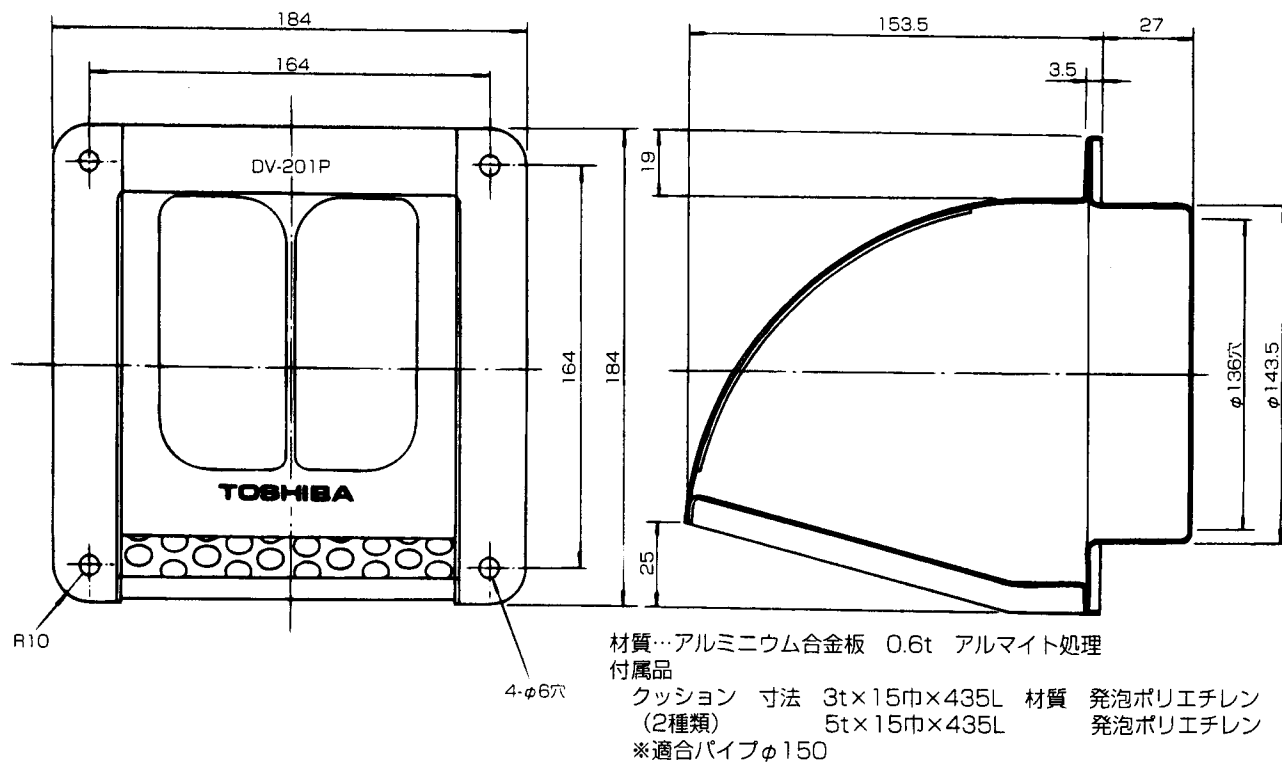
材質…鋼板 0.6t アクリル塗装

2.レンジフード応用部品 ウェザーカバー RW-2 (プラスチック製)

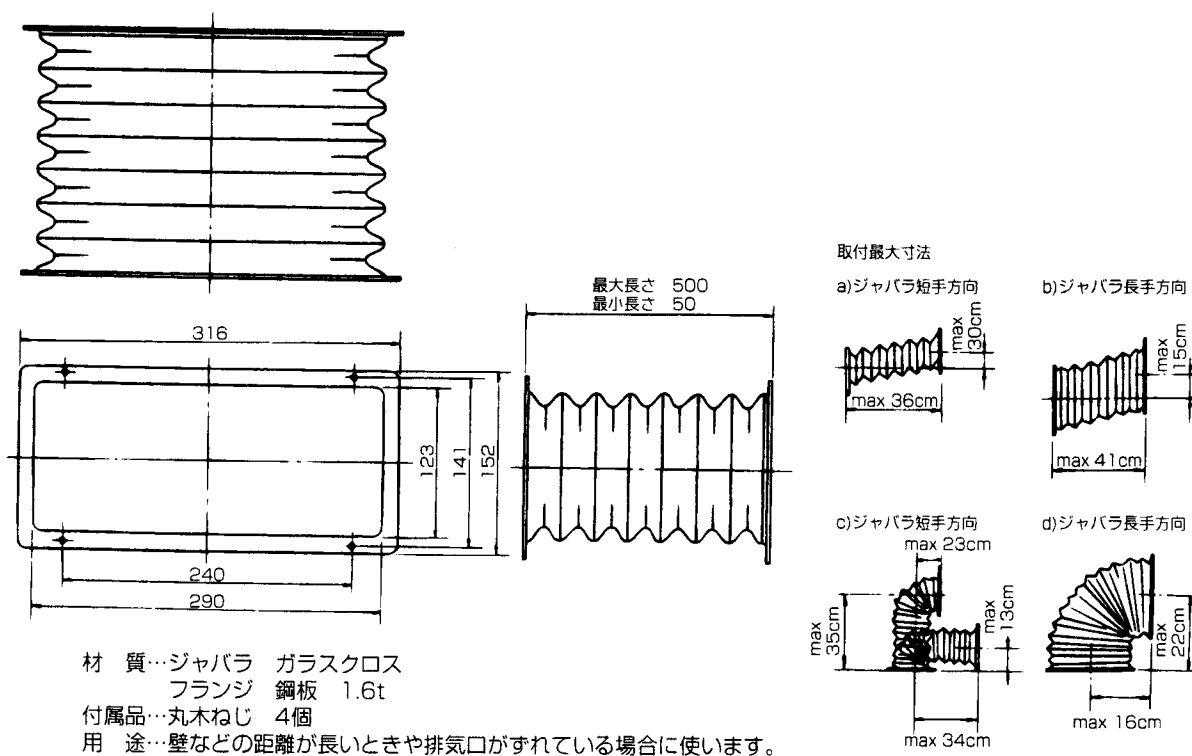


材質…ポリプロピレン
付属品…丸木ねじ 5個

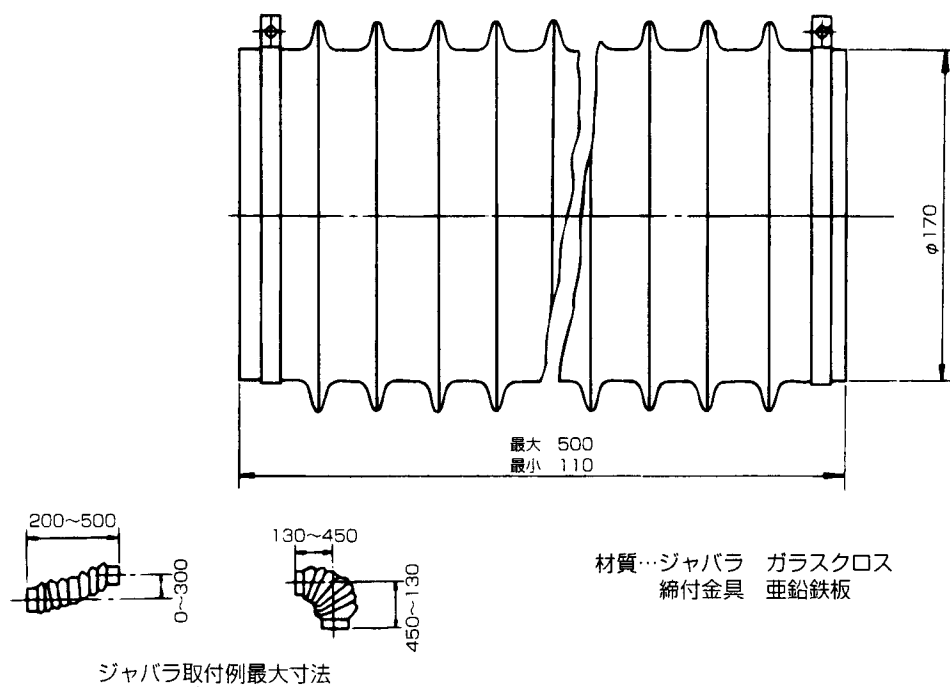
3.パイプ用フード DV-201P



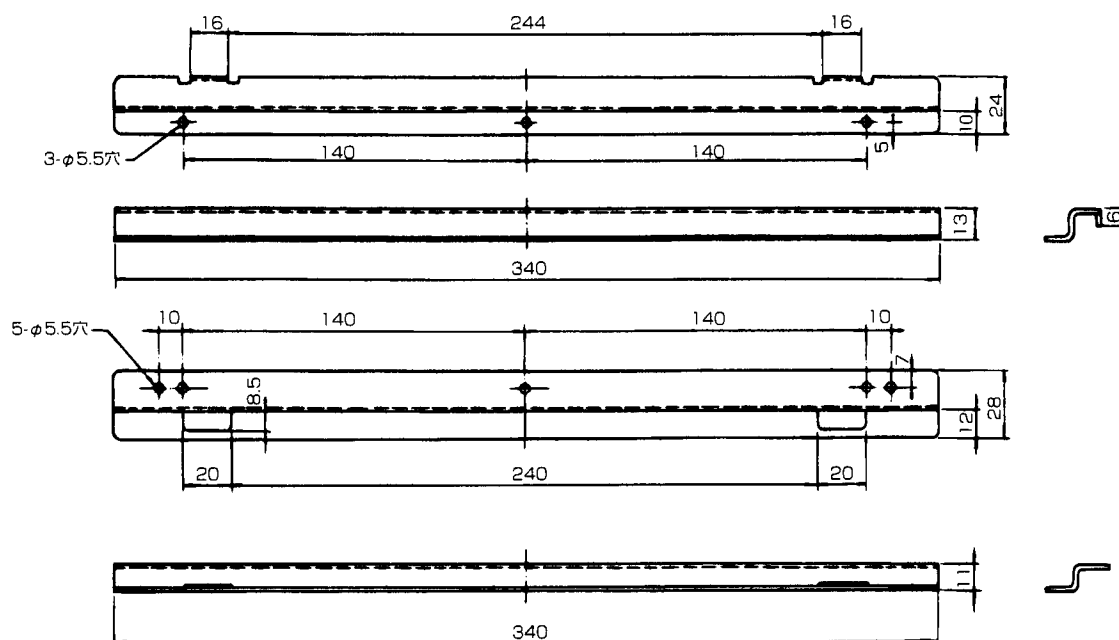
4.レンジフード応用部品 ジャバラ RJ-2 (角形)



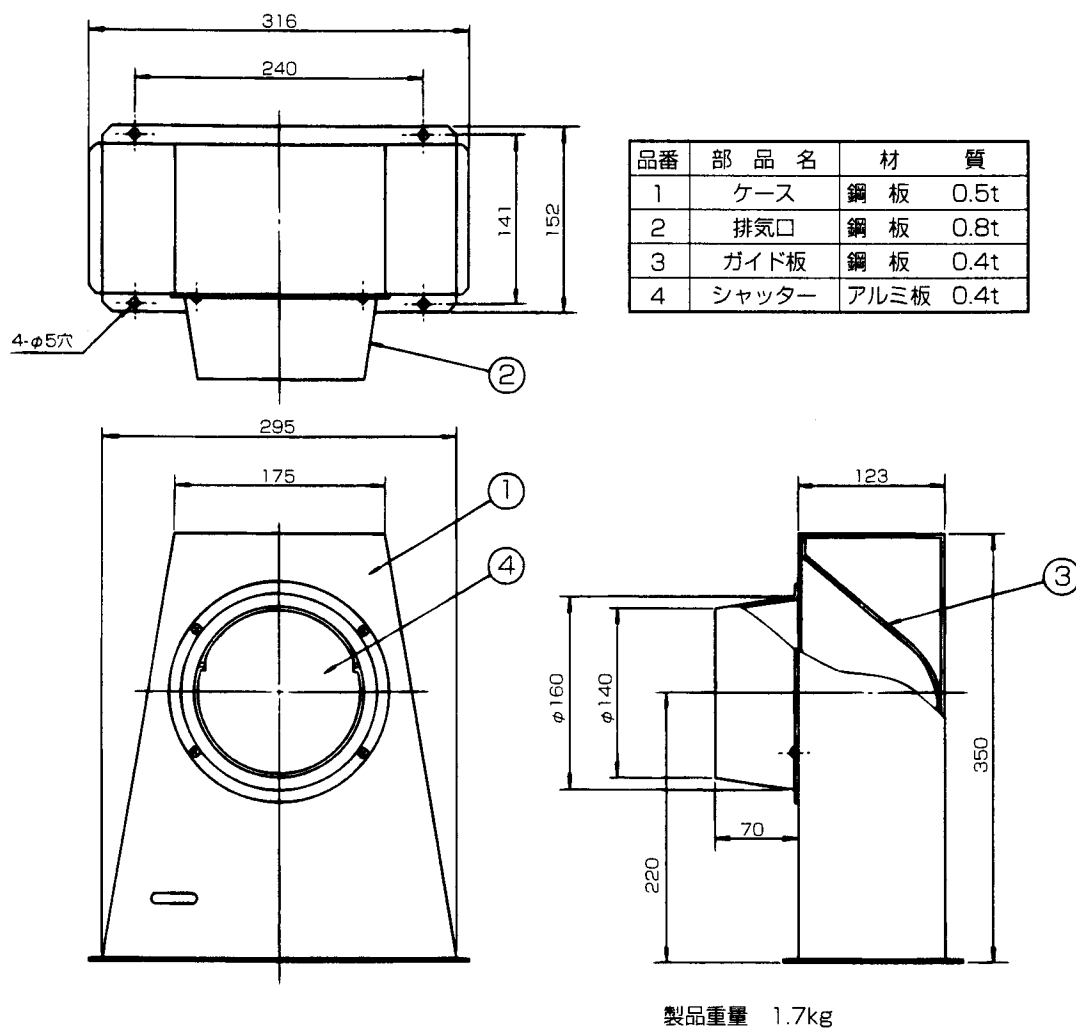
5.ダクト応用部品 ジャバラ DJ-201 (丸形) 丸ダクト排気をする場合使用



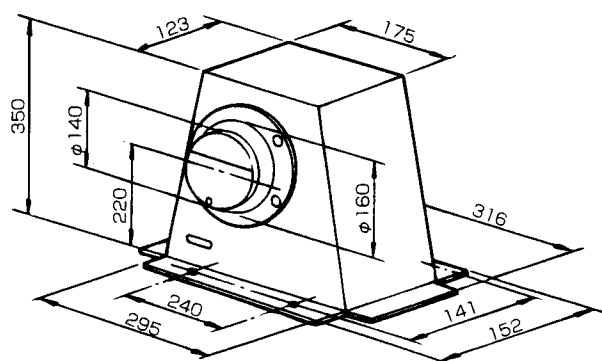
6.レンジフード応用部品 取付金具 RT-2



7.レンジフード応用部品 角丸ジョイント RH-1 (90° 曲り)
丸ダクト排気をする場合使用

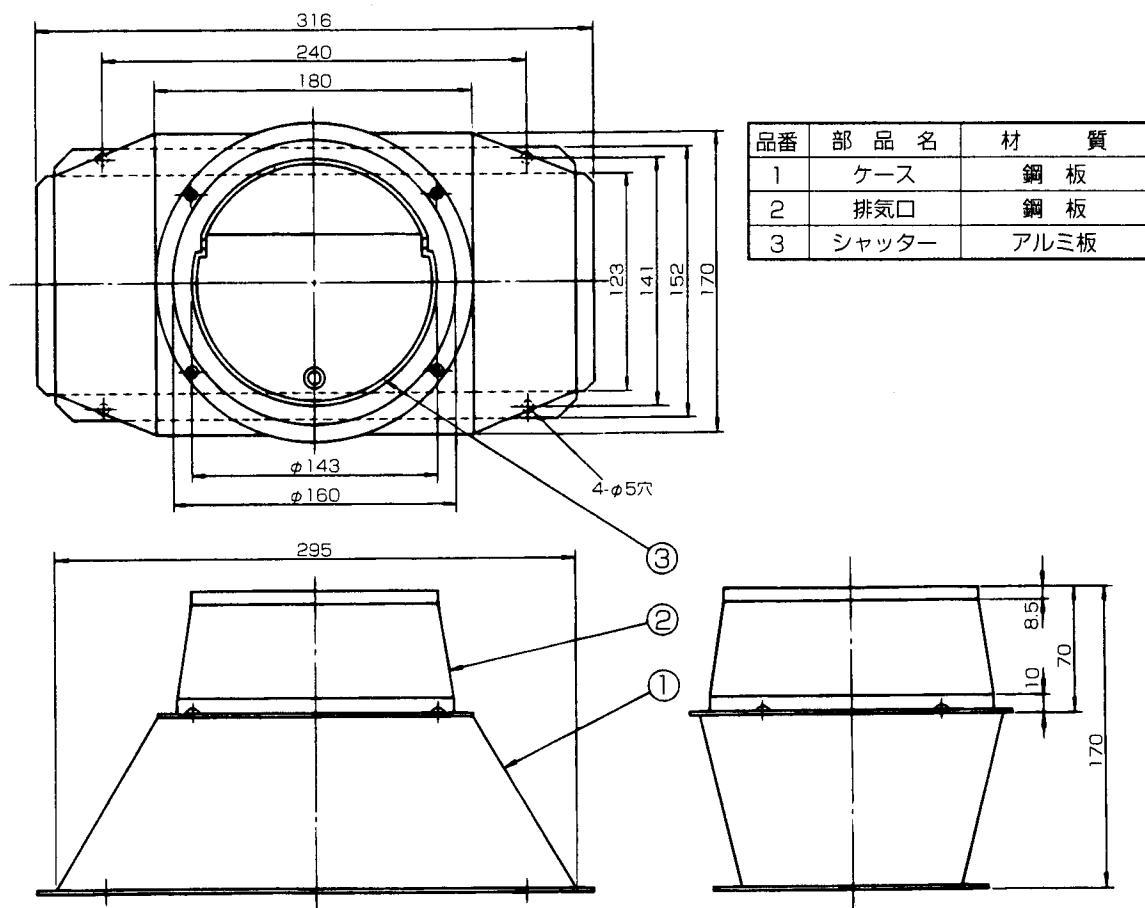


外形図

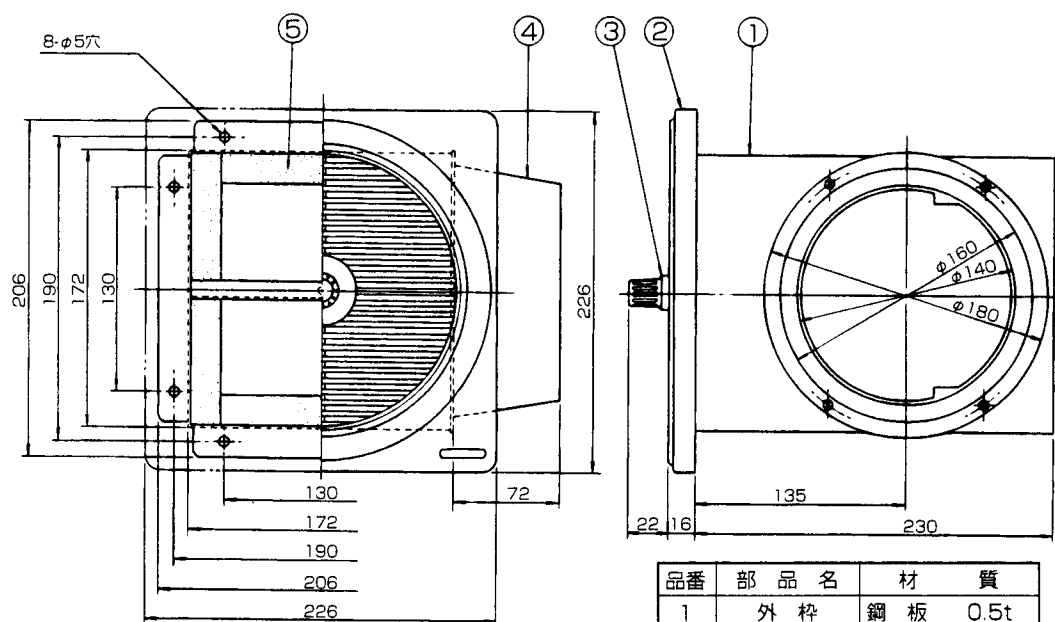


適用ダクト (パイプ)
 $\phi 150$ 塩ビパイプ
 $\phi 150$ メタルスパイラルダクト

8.レンジフード応用部品 角丸ジョイント RH-2 (ストレート) 丸ダクト排気をする場合使用



9.レンジフード応用部品 給気グリル RK-1



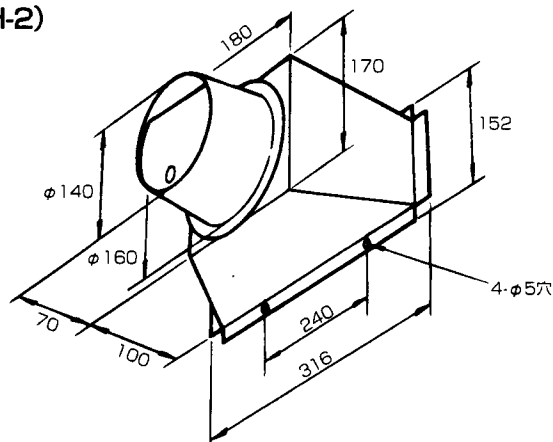
付属品.....木ねじ 4本(φ4.1×25L)
 タッピンねじ 4本(M4×8L)
 適用ダクト.....φ150 塩ビパイプ
 φ150 メタルスパイラルダクト
 取付け木枠寸法 □175

製品重量 1.4kg

7.別売部品取付方法

1.角丸ジョイント (RH-2)

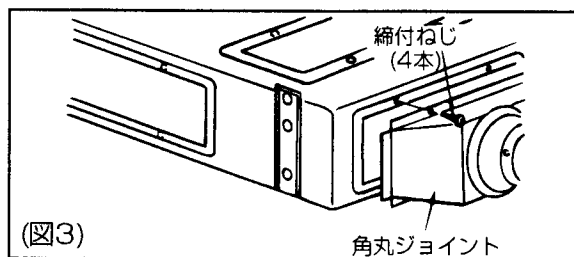
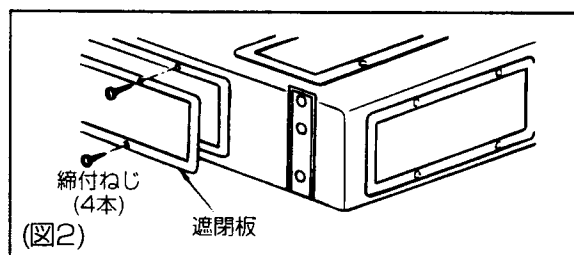
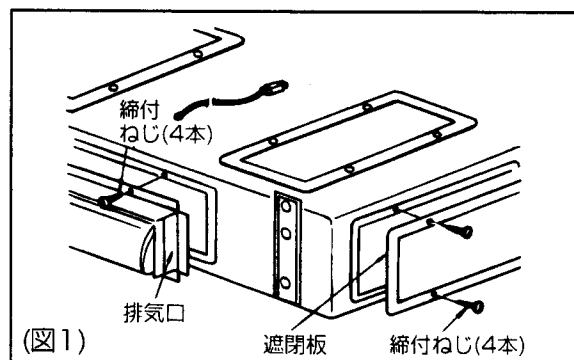
●外形図 (RH-2)



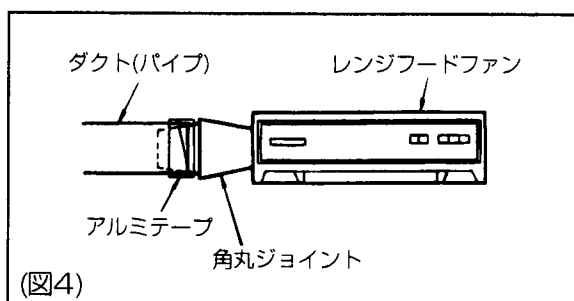
適用ダクト(パイプ)
 $\phi 150$ 塩ビパイプ
 $\phi 150$ メタルスパイラルダクト

●取付方法

- (1) レンジフードファン後部にある排気口を、締付ねじをゆるめて取りはずしてください。(図1)
- (2) 使用する排気口の遮閉板を、締付ねじをゆるめて取りはずしてください。(図1)
- (3) 取りはずした遮閉板で、後部排気口をふさいでください。(後方排気の場合は不要) (図2)
- (4) 角丸ジョイントを、使用する排気口に締付ねじで、取り付けてください。(図3)



- (5) レンジフードファンを取り付けて、角丸ジョイントから室外排気口まで、ダクト (パイプ) で接続してください。
ダクト (パイプ) は $\phi 150$ を使用してください。また、角丸ジョイントの排気口とダクト (パイプ) は市販のアルミテープまたはコーキング材で固定してください。(図4)



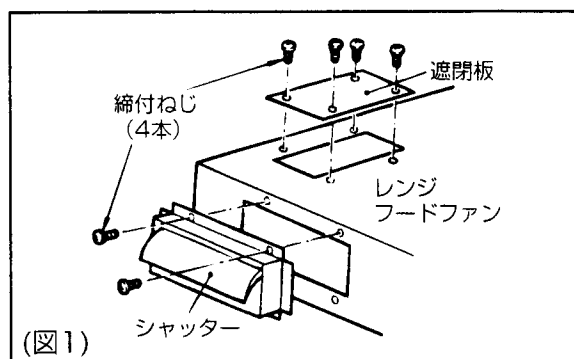
★ご注意とお願い

ダクト (パイプ) は若干室外側が低くなるように傾斜させて取り付けてください。

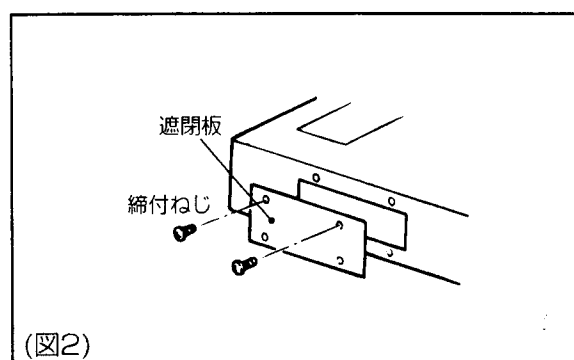
2.角丸ジョイント(RH-1 90° 曲り)

●取付方法

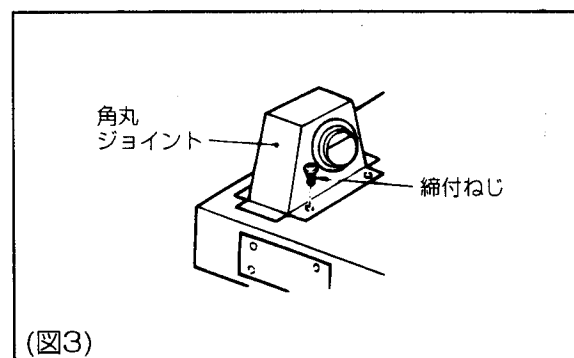
- (1) レンジフードファン後部にあるシャッターを、締付ねじをゆるめて、取りはずしてください。(図1)
- (2) 右上、左上排気口のうち、使用する排気口の遮閉板を、締付ねじをゆるめて取りはずしてください。(図1)



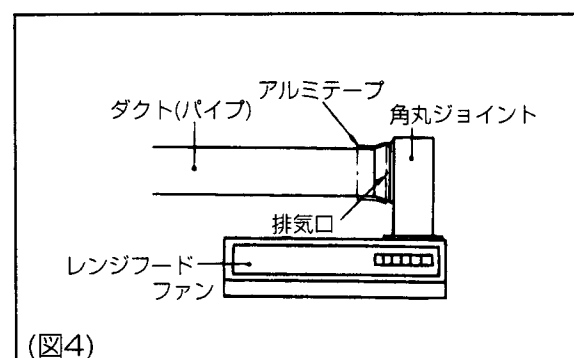
- (3) 取りはずした遮閉板で、後部排気口をふさいでください。(図2)



- (4) 角丸ジョイントを、使用する排気口に締付ねじで、取りつけてください。(図3)



- (5) レンジフードファンを取り付けて、角丸ジョイントから室外排気口まで、ダクト (パイプ) で接続してください。
ダクト (パイプ) はφ150を使用してください。また、角丸ジョイントの排気口とダクト (パイプ) は市販のアルミテープまたはコーキング材で固定してください。(図4)



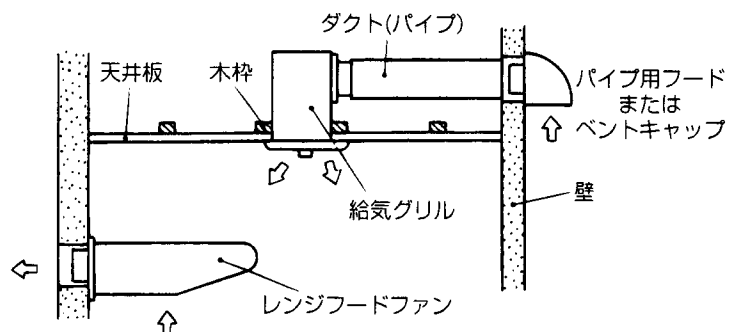
★ご注意とお願い

ダクト (パイプ) は若干室外側が低くなるように傾斜させて取り付けてください。

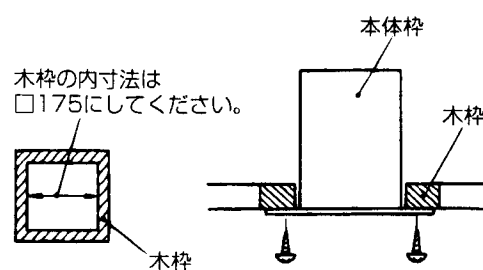
3 給気グリル (RK-1)

●取付方法

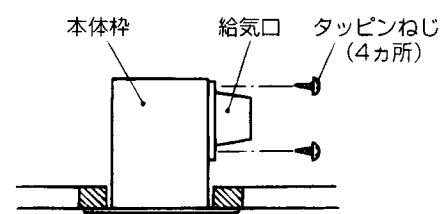
この給気システムは換気効果を維持するため、外気吸入用として使用するものです。



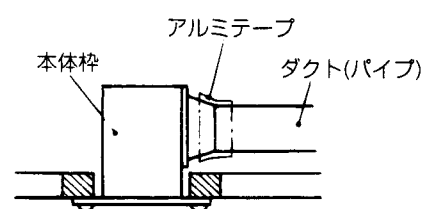
- (1) 本体枠を木枠（または野縁）に付属の木ねじで取り付けてください。



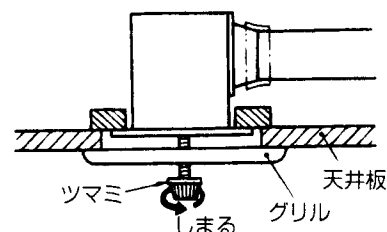
- (2) 給気口を付属のタッピンねじで本体枠に取り付けてください。



- (3) ダクト (パイプ) を、給気口に差し込み市販のアルミテープまたはコーキング材で固定してください。



- (4) 天井板張り付け後グリルをツマミで締め付け固定してください。



★ご注意とお願い

ダクト (パイプ) は若干室外側が低くなるように傾斜させて取り付けてください。

